

2 目標達成計画

事業所名 福光園グループホームフクちゃんハウス
作成日：平成31年1月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念のもと、事業所としての理念を掲げている。地域の大切さ、利用者様が生活していく中で、第二の我が家であってほしいという願いを大切にしていく。	職員個々が、常に意識しなければならない事であり、どういう生活を望むか、日々考えながら共に支えていく事を仕事に繋げていく。事業所としてあるべき姿を考えていく。	事業所としての年間目標に対しての成果を評価する事で、足りない部分を明確化する。そして、職員会議を通じて今後どういう取り組みが必要か、それに伴い利用者様個々の思いにどれだけ近づけられるかという事、気づく事の大切さから視点の共有化へ繋げていく。	6 か月
2	4	2ヶ月に1回の運営推進会議を通じて、事業所としての取り組み等について報告、内部研修に力を入れており、地域、家族の方々によりわかりやすい資料等を提供し、事業所としての理解を求めていく。	2ヶ月の間で様々な状況が見えるようにし、事業所の中をオープンにできるよう努めていく。報告等を聞き、行政、地域、家族の方々はどう感じて頂けるか、又、助言等を聞き入れ別の視点から見て頂く事の大切さを求めていく。	現在の事業所をどういう角度で見ているか、それをどう伝えて頂けるかという事で、今以上のニーズ解決にも繋がり、より良い環境と安心して生活できる環境を大切にし、利用者様に対する質の向上にも繋げていく。	6 か月
3	49	外出支援にも力を入れてはいるが、現状ではあまり機能されていない。生活という場であれば、本来出掛ける事の楽しみ、環境の変化を目で見て感じる事が大切である。今後、そういう場を大切に、向き合える最大限の支援方法と位置づけていく。	出掛ける事で、「ふっ」と思う事や、普段と違う環境からどう自分なりに考え、そこから見えてくる言葉、表情表現を大切にし、気持ちの安定や、自分としての時間をより大切にできる場として活用していく。	出掛ける事も大切であるが、家族様の協力も頂きながら家族と過ごす時間も大切にし、そこから内・外の評価ができ、遠ざかっていた事が身近にできるんだという気持ちに繋げていく。	6 か月
4					か月
5					か月